



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Build The Future with Action and Vision

築け未来を行動力と先見の眼で

1996~97年度・国際ロータリーのテーマ/リス・ピセンテ・ジア会長

◎本日の例会 回卓 話「龍平と共に歩んだ20年」

3月7日/第501回例会

エイズ告発の会会員 川田悦子氏

◎先週報告 回「第500回目の例会を迎えて」

2月28日/第500回例会

第3代会長 村川 優

振返って見ると早いものですね。吾がクラブの例会も500回を数えることになったと聞くと特別の感慨を覚えます。つい先日吾がクラブの創立10周年を祝いましたから、これを例会の数にすると500回というのも当然ですが、これを毎週出席している例会の数で表現して見ると、又違った感慨が湧いて来ます。

物事すべて「続けること」に意義ありといいますが、言い換えれば続いて来たものにはそれなりの価値があるということになるのでしょう。

しかし、例えば精密な機械を例にとりて見ても、それが如何に機密に設計され如何に強固に作られていても、その材質は年と共に疲労して来ます。これは避けることの出来ない現実でありまして、それを防ぐためには常に検査し修理し、必要ならば新品と取り換えて行く限りの努力が必要です。

ロータリークラブが無機質の機械と同じとは申しませんが、時間の経過と共に疲労現象を起こさないように、言い換えれば情性に流されないようにいつも心がけて行くこと

が大切でしょう。

その点ロータリーでは、会長や役員が毎年改選されて、一年毎に新しい構想に基く新しいリーダーシップが生れ続けるシステムは、情性排除のために大変結構なことだと思えます。

吾がクラブの短い歴史を含めて、ロータリークラブそのものが今までの92年の歴史の中で常に順風満帆であったわけではありません。時代の変化と共に順応を続けて来たわけですが、その底辺には常に「綱領」がしっかりと根を張っていたことが、今日のロータリーの繁栄をもたらしたのでしょう。

吾がクラブもこの原点をしっかりと見つめて、これから1000回、2000回の例会を目指して進んで行きましょう。

一つ提案があります。クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕はその言葉通りよく解るが、職業奉仕がどうも解らないというメンバーを時々見かけます。この500回目の例会を機に、ロータリー「職業宣言」をよく読み、「四つのテスト」を唱って（これには楽譜があるので）、あらためて職業奉仕を理解することに努めてはどうでしょう。

回卓話「世界のオペラハウスと新国立劇場」

(財)日本舞台芸術振興会専務理事 佐々木 忠次氏

回会長報告 レイオンクロウご夫妻所属の2クラブ(ÖSTERSUNDSとÖSTER SUNDS・SÖDRA RC共にSWEDEN)とバナー交換致しました。

回幹事報告 次週3月7日は例会後に理事会を開催致します。

回会員増強委員会(馬場委員長)

昨夜、会員増強委員会を開催し、大勢の委員の方に出席頂き活発な議論と情報交換をさせて頂きました。リーダーをはじめ会員全員がそれぞれ会員増強に強い関心をもたれ、地道な努力をしておられることがわかりました。心から感謝申し上げます。

しかし、現実は大変苦戦を致しております。残り少くなりました今期、今後共10・10運動にご協力頂き良い結果で終りたいものと思えます。さらなるご努力をお願い致します。

回ロータリー情報委員会(吉岡副委員長)「米山記念奨学会」について

日本ロータリーの創始者米山梅吉の逝去に当り、その偉業を記念したものです。対象は、東南アジアからの私費留学生で日本の大学(主として大学院)に在学している学生に学資の補助を行うものです。資金は、日本全地区のロータリアンからの一定額の寄付金と、個人・団体の寄贈によって賄われてます。会員の皆様の米山功労者への更なる寄付の御協力をお願いします。

回SAA委員会(清原副SAA)

3月は例会場での着席を指定させていただきます。本年度は偶数月は自由席、奇数月は、座席を指定させていただきます。皆様の御協力をお願いしています。

回出席報告●会員68名・出席56名・欠席12名(出席規定免除者3名)

ビジター(7名 敬称略・順不同)/Lejonklou Kerstin、Lejonklou Thure(スウェーデンのエスターズンド)、石黒 康(東京五反田)、刺賀信雄(大阪)、柏谷秀男(東京目黒)、矢野慎一(東京南)、E. ウルナー(東京神宮)



佐々木 忠次氏



順不同・敬称略

2月28日/23件 64,335円

本年度累計 1,884,105円

多額のご寄付を有難うございました。

会員増強委員会/昨日の会員増強委員会の会合費からのニコニコです。テンテン運動にご支援を！小遊雅亮/佐々木忠次さんお忙しい所ありがとうございます。宜しくお願い致します。吉岡琢磨/田中さん川鍋さん、先日はお世話になりました。柴藤清三郎/来年度が始動しますが、本日欠席して申訳ありません。谷 義一/二宮さん、受付におくれて迷惑おかけしました。渡邊 治/武下さん写真ありがとうございます。相澤成憲/500回例会と牧野さんのニコニコ担当と週報担当を山中山さんのお陰で無事終了しましたので。谷村義雄/500回例会を記念して。青野さん写真を有難うございました。保森 登/本日500回目の例会を祝して、牧野さん春めいて来ましたね。後藤信夫/例会500回おめでとうございます。3月3日当社創立97年となります。

荒木昭文・河原勢自・沖 宏之・村川 優・伊部和夫・山川政樹・高須康有・平井逸夫・小杉眞史・青野信次・佐藤定宏・新保國彦・宮武保義/500回目の例会おめでとうございます。

—紙面の都合上一部コメントを纏めさせて頂きました。—

◎次週予告

3月14日/第502回例会

回卓話予定「インターネット・イントラネット・エクストラネット」

サンマイクロシステム(株)本社法人部長 Mr. SCOT C. MEDRICK

上半期を振り返って(4)

「ロータリーの友」記事の紹介に一苦労

雑誌委員会 委員長 小 原 健

上半期においては、活動計画に沿って「ロータリーの友」に親しんでいただくため、適宜選別した記事を例会において会員の皆様にご紹介させていただきました。

しかし、例会の短い時間内で、かけ足で紹介させていただいたことが、どれほどの効果があったのか未知数です。本年1月の例会では、口頭でご紹介するだけでなく、一目で注目記事がわかるように、いくつかの記事を1、2行で要約して、ちらしをつくり例会で配付したうえ口頭でも説明してみました。これは、準備が大変なわりには、効果が薄かったという感触です。

「ロータリーの友」をよく読んでいただくためには、どのクラブも苦労しておられるようです。

いっそ割り切って、忙しい方のため、読まなくとも内容がわかるくらいに詳しく例会で紹介させていただくというのも、一法かもしれませんが、時間の問題があります。

頭の痛いところですが、これからも工夫を重ねて行きたいと思います。

交換学生よりの「近況報告」に感動

青少年交換委員会 委員長 田 中 武

交換学生の塩屋未来さんは昨年3月、オーストラリア（ホストクラブ：SYIVANIA RC D9750）へ、都築麻衣子さんは昨年8月、アメリカ（ホストクラブ：COLUMBAS, NEBRASKA RC D5650）へ留学中です。

毎月の近況報告（「会報」に数回掲載）で、元気に留学生生活をエンジョイし、貴重な体験を積み重ね成長していく様子には感動もし、大変興味深いものがあります。塩屋さんは3月23日に1年間の留学を終えて帰国予定です。心身共に大きく成長した姿を見せてくれることでしょう。尚、都築さんは7月以降帰国の予定。

心に太陽をくちびるに歌を

ソングリーダー委員長 石 坂 二 朗

「心に太陽を持って、くちびるに歌を持って」は作家山本有三の言葉です。今期ソングリーダーをお引受けした私の気持はこの一語に盡きます。

12月の10周年記念式典に「It's a small world」の三部合唱を皆様に歌っていただきました。大成功だったと私は思います。どうなることかとハラハラしたのは私も皆様も同じだったでしょう。しかし、皆様は「やれば出来る」を証明して下さいました。そして皆様が歌い終って「楽しかった」という気持ちを味わって頂けたとしたら、こんな嬉しいことはありません。

下半期も引続き「楽しく」「歌って」頂きたいと存じます。有難うございました。

四つのテスト

◎言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

東京新南ロータリークラブ

会長：河原勢自 副会長：保森 登 幹事：荒木昭文

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

楽しい紙面作りに休日返上

クラブ奉仕委員会 委員長 山 下 忠 治

本年度は大きなイベントが上半期に集中したため、週報を賑やかに飾ることができました。10月のIM、12月の10周年記念式典・祝宴では、それぞれの担当者（大日方委員および村山委員）が土曜日、日曜日のプライベート・タイムを返上して記事と写真の編集に当たり、明るく楽しい紙面が生まれました。

そのほかの委員も担当月の編集に熱意を以って臨まれ、頭の下がる思いです。委員の皆様にご感謝申し上げます。

なお、下半期では、2月28日が丁度500回目の例会となり、第3代会長の村川優氏の挨拶の記事をNo. 490（3月7日号）に掲載いたします。また、5月にはクラブ会報500号となります。ここでは歴代のクラブ会報委員長に編集裏話や失敗談、今だから話せる？等々書いていただき楽しい紙面にしたいと思っております。乞うご期待。

職業宣言

事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私は以下の要請に応えんとするものである。

- 1) 職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘せよ。
- 2) 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道德規範に対し、名実ともに忠実であれ。
- 3) 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的規範を推進すべく全力を尽くせ。
- 4) 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上関係をもつすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。
- 5) 社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。
- 6) 自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの、格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。
- 7) 広告に際し、また自己の事業または専門職務に関して、これを世に問うに当たっては、正直専一なるべし。
- 8) 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めず、また与うることなかれ。

(版權 Rotary International 1989)

回2月臨時理事会議事録

と き 2月28日(金)例会前 12:00~12:15

と ころ 東京全日空 B1 八雲の間

出席者 河原、青野、平井、武下、渡部、保森、山川、大日方、
荒木(敬称略・順不同)

決議事項

1. 新会員候補者推薦受付を承認。

回他クラブ例会臨時変更のお知らせ

東京シティ日本橋RC	3/14(金)→夜間例会
東京西南RC	3/25(火)→夜間例会
東京南RC	3/27(木)→夜間例会
東京中央RC	3/27(木)→夜間例会
東京日本橋東RC	3/31(月)→夜間例会

〈会報委員〉

山下 忠治、大村 富俊、伊部 和夫、
大日方 真、柴藤清三郎、相澤 成憲、
島田 昌雄、村山 公士、川鍋 二郎、
関 征春、宮本 正祥、岩瀬 秀郎

(編集担当順)